

International collegiate Virtual Reality Contest

<http://ivrc.org/>

報道関係者各位
プレスリリース

2008年9月18日
IVRC実行委員会

IVRC2008 東京大会 結果発表

2008年9月13日・14日、東京お台場 日本科学未来館にて、第16回国際学生対抗バーチャルリアリティコンテスト(IVRC2008)の東京予選大会が行われました。当日はインスタレーション部門、ハンズオン部門ともに例年を大きく上回る完成度の作品が集い、学生たちは11月に行われる岐阜本大会進出を賭け火花を散らしました。

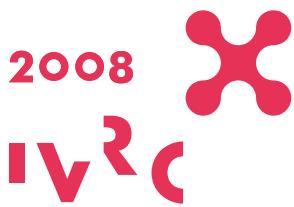
厳正な審査の結果、岐阜本大会進出作品および各受賞作品が決定いたしました。

岐阜本大会進出作品

順位	作品名	チーム名	所属
インスタレーション部門			
1位	La flèche de l'odeur	TOM-KIT's	金沢工業高等専門学校 小坂研究室
2位	かおさがし	くろびかり	北陸先端科学技術大学院大学
3位	YOTARO	おたまじゅくし	筑波大学
4位	人間椅子	変隊	東京大学
ハンズオン部門			
1位	アソブレラ	アトム	大阪大学大学院 情報科学研究科

特別賞 受賞作品

作品名	チーム名	所属
FROM SOFTWARE 賞		
かおさがし	くろびかり	北陸先端科学技術大学院大学
明和電機社長賞		
Tearable一手でやぶる	MTT	大阪大学大学院 情報科学研究科
ハンズオン部門 審査員奨励賞		
積み木予報～バランスどすえ～	地下職人～再来～	京都大学 大学院情報学研究科
フシギデスク	PON!!!	東京工業大学 ロボット技術研究会
未来観客賞		
かおさがし	くろびかり	北陸先端科学技術大学院大学



International collegiate Virtual Reality Contest

<http://ivrc.org/>

・IVRC 東京予選大会とは？

IVRC2008 第16回国際学生対抗バーチャルリアリティコンテストは、2008年9月13日・14日、東京お台場 日本科学未来館にて、東京予選大会を開催致しました。東京予選大会では、書類審査とプレゼンテーション審査を勝ち抜いてきたインスタレーション部門10作品と、書類・ビデオ審査による予選を通過したハンズオン部門7作品の実演展示が行われました。

IVRCは1993年より続く学生対抗のバーチャルリアリティを活用したオリジナル作品の大会です。学生の大会でありながら作品の新規性・技術はもちろんのこと、アート・エンタテインメントとしての面白さにおいても非常にレベルが高く、アメリカで毎年開催されるCGとインタラクティブ技術の祭典であるSIGGRAPHに過去3年間だけでIVRC作品から8作品が査読を通過、出展を果たしています。IVRC 東京大会は出場者にとって、世界への挑戦のために越えなければならない、実機を伴う最初の関門となります。

本年も第一線のアーティストや学識経験者による審査と、延べ3200人以上の来場者による人気投票により、各賞を決定いたしました。インスタレーション部門上位4組とハンズオン部門上位1組は、フランスから迎える1組を交えて、岐阜県各務原市テクノプラザで11月7日・8日に開催されるIVRC本大会において決勝の火花を散らします。



会場の様子



表彰式



東京予選1位通過のチーム TOM-KIT's



International collegiate Virtual Reality Contest

<http://ivrc.org/>

・特別賞について

IVRC では審査員による通常の審査、順位決定の他に特別賞を設けています。



・ FROM SOFTWARE 賞

株式会社 フロム・ソフトウェア 審査員から贈られる特別賞です。通常の審査とは一味違った、「企業の目」による評価から選ばれるのがこの賞です。受賞チームには フロム・ソフトウェア 鍋島俊文氏より賞状と特製の楯が贈られます。

・ 明和電機社長賞

何が出てくるかわからないのが学生作品。中には会場に強烈な印象を与えつつも評価の難しい作品もあります。そんな、IVRC の方向性から 90° ズレてしまった名作に贈られるのがこの賞です。受賞チームには明和電機社長 土佐信道氏より賞状が贈られ、また副賞として明和電機忘年会への招待および忘年会での土佐社長とのデュエット権が贈られます。

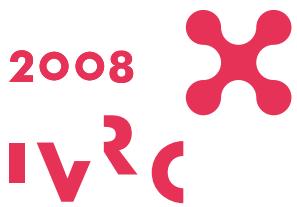


・ハンズオン部門 審査員奨励賞

ハンズオン部門は、出場 7 作品のうち決勝へ進めるのは 1 作品だけという非常に狭き門です。本年度から実施されたこの部門では、全体としてあまりにレベルが高かったために、決勝進出 1 作品以外にも優秀な作品に対して審査員から特別賞が贈られることとなりました。

・未来観客賞

当日、会場に訪れた一般来場者には一枚の投票シールが手渡されます。その人の最も気に入った作品に与えられるこのシールを、一番獲得した作品に贈られるのがこの賞です。技術力だけに囚われない、作品の楽しさ、魅せる力が問われます。



International collegiate Virtual Reality Contest

<http://ivrc.org/>

・IVRC2008 岐阜本大会

IVRC は 2008 年 11 月 7 日 (金)・8 日 (土)、岐阜県各務原市 VR テクノプラザにて IVRC2008 岐阜本大会を開催いたします。同年 5 月の公式 Website 上での企画募集開始以来、50 件を超える応募があり、その中から書類審査・プレゼンテーション審査・東京予選大会を勝ち抜いた 5 作品と、2008 年 4 月に行われたフランス LavalVirtual の学生コンテストから、IVRC Award を受賞したフランスの学生製作作品 1 点が参加し、合計 6 チームにより優勝旗を競い合います。優勝作品は優勝旗のほか、副賞として 2009 年 8 月に米国で開催される CG・インタラクティブ技術の祭典、SIGGRAPH2009 への投稿サポート費として 50 万円が進呈されます。また優秀作品は、IVRC と友好関係にある Laval Virtual の学生コンテストに招待されます。



・本年度 今後のスケジュール

【IVRC 岐阜本大会】

日時 2008 年 11 月 7 日 (金)・8 日 (土)
会場 岐阜県各務原市 VR テクノプラザ
概要 東京予選大会を勝ち抜いた 5 作品、およびフランス Laval Virtual の学生コンテストからの優秀 1 作品の実演展示

第 16 回 国際学生対抗バーチャルリアリティコンテスト

主催： IVRC 実行委員会（日本バーチャルリアリティ学会、岐阜県、各務原市）
後援： 経済産業省、文部科学省、フランス大使館科学技術部
協賛： 株式会社アールアールジェイ、株式会社大垣共立銀行、株式会社クレッセント、
株式会社ビュープラス、株式会社 VR テクノセンター、川崎重工業株式会社、
岐阜信用金庫、三徳商事株式会社、株式会社フロム・ソフトウェア、他
協力： 日本科学未来館

【取材に関する申し込み・お問い合わせ】

日本バーチャルリアリティ学会事務局
〒113-0033 東京都文京区本郷 2-28-3 山越ビル 301
TEL:03-5840-8777
FAX:03-5840-8766
連絡先： ivrcinfo@ivrc.net
担当者： 猪瀬、田中